



2015年度 前期キリスト教週間

本学院宗教部では4月20日（月）から24日（金）に前期キリスト教週間を持ち、「キリスト教講演会」をはじめ「学生企画プログラム」等、毎日様々な催しが開催されました。

4月20日（月） 「月曜礼拝」

キリスト教週間のスタートとして、

神山繁實理事長より「お前の創造主に心を留めよ（コヘレトの言葉 12章1節）」

と題してメッセージを頂きました。

4月21日（火） 「学生企画プログラム①：イースターエッグ作り」

まずはイースターエッグを参加者全員で作ります。

その後、チャペルにてエッグハントしました。



↑クレヨンを駆使



カラフルでかわいいイースターエッグを合計 30 個作りました。



4月22日（水）新入生歓迎昼食会

新入生を中心に歓迎ランチを持ちました。

最初は少し緊張していましたが、次第に皆、打ち解けてアットホームな雰囲気の中で会話を楽しみました。

食前の祈り→



←自己紹介スタート





4月23日(木) キリスト教講演会

キリスト教講演会では、沖縄キリスト教センター館長代行の又吉京子氏をお招きし、「沖縄戦から70年-沖縄キリスト教学院大学・短期大学の礎(基)-」と題して講演していただきました。

チャペルが超満員になる程の学生が集まりました。本学の建学の精神を学ぶと共に、沖縄にあって平和を発信する使命の大切さを学ばされた、大変示唆に富む内容でした。





最終日は、HOPE（学生宗教委員）によるゴスペル・コンサートを開催しました。

アメイジング・グレースはじめメンバーは6曲披露しました。

曲の合間にメンバーによる「証し」も交え、感動的なひとときを共有しました。



素晴らしい一週間でした。後期もこうご期待。